

環境保健医学実習（環境保健医学講座）

テーマ別実習

【1】教育目標

1. 地域の公衆衛生活動に医学・医療が関与していることを理解する。
2. 公衆衛生の実際の活動の内容を理解する。

【2】実習テーマ（担当教員）

- A. 環境保健 訪問先：中国電力 島根原子力発電所（松本）
- B. 地域保健 訪問先：出雲、県央、雲南保健所（岩野、須田、杉原）
- C. 高齢者保健 訪問先：多伎町地域高齢者クラブ（山科、定金）
- D. 産業保健 訪問先：プロテリアル安来工場（名越）
- E. 地域包括ケア 訪問先：出雲高齢者あんしん支援センター（谷口）

詳細については後日、Moodle上に説明資料を掲示します。

【3】実習日程（期間：3年後期）

回	日程（曜日）	時間帯	内容
1	10月27日（月）	16:20-17:20	オリエンテーション
2	11月4日（火）	15:10-17:20	事前学習①
3	11月10日（月）	15:10-17:20	事前学習②
4	11月17日（月）	12:50-18:30	実習①
5	12月1日（月）	12:50-18:30	実習②
6	12月8日（月）	12:50-18:30	実習③
7	1月19日（月）	15:10-17:20	追加調査・発表準備①
8	1月26日（月）	15:10-17:20	追加調査・発表準備②
9	2月4日（水）	14:00-17:20	発表会①
10	2月10日（火）	14:00-17:20	発表会②

※実習内容、日程、集合場所等はMoodle上で周知のうえ、担当教員から説明する

【4】実習の心得

- ・単なる見学にとどまることなく、可能な限り現場を体験し、インタビューや質問も積極的に行う。
- ・学外訪問の際は、時間を厳守し、言葉遣いや態度は、医学生・成人として失礼のないよう臨む。服装は施設からの指示に従う。
- ・学外訪問時の感染予防対策は施設からの指示に従う。
- ・実習に備え体調管理を万全にするが、万が一、体調不良等がある場合は、速やかに講座へ連絡するとともに、医学部学生規程に従い欠席の手続きを行う。
- ・諸連絡はMoodle上で行うので、Moodleを定期的に確認する。

【5】成績評価

1. 実習態度及び実習報告書による。
2. 実習グループのまとめり、グループの共通理解の程度も評価の対象とする。
(実習班内で分業して他のメンバーの実習内容が分からないような状況は避ける。)
3. 発表会の質疑応答での積極的な発言は加点評価の対象となる。
4. 欠席は認めず、欠席した場合は単位を認定しない。体調不良や忌引等やむを得ない理由で欠席となる場合は講座へ連絡するとともに、医学部学生規程に従い欠席の手続きを行う。